

=梅之木遺跡特集!=

55号住居
かやぶんかわら版第2号でも紹介した、とても珍しい人面装飾付の吊り手土器が出土。

156号住居
この時期では最大級の大きさの住居。直径7.3メートル。

111号住居
柱の穴の横から土偶が出土しました。

92号住居
梅之木遺跡集落が始まった時にあった、最初の2軒の住居のうちの一つです。

18号住居
ボランティア発掘の参加者さんが掘った住居です。埋甕が二つもあります。

縄文時代の道

敷石遺構
地面に敷かれた平たい石がたくさん出ました。水辺の整地をしたのでしょうか？

梅之木遺跡航空写真 (平成15年度)

=梅之木遺跡見学会= (平成17年12月17日 主催：北杜市教育委員会)

北杜市教育委員会と協力し、茅ヶ岳歴史文化研究所が支援を行ってきた平成17年度梅之木遺跡発掘調査が終了しました。12月17日には見学会が行われ、350人の参加者がありました。

かやぶんでも発掘ボランティアや、数多くのイベントを行ってきた梅之木遺跡。今年度の発掘調査では、土偶や縄文中期では最大級の住居の出土・縄文時代の道・湯沢川の水辺の作業場の発見など、さらなる貴重な成果がありました。中でも全国的に珍しく、各報道機関などでも注目されているのは縄文時代の道。この道は梅之木の集落の西端から水辺の作業場までを一直線につないでいます。道自体の発見も稀なことですが、集落・道・そして道に連なる作業場とがセットで発見されるのは、全国でも初めてではないかということです。

梅之木遺跡は今月末には埋め戻され、来年度の調査まで保存されます。来年は梅之木からどのような発見があるのでしょうか。茅ヶ岳歴史文化研究所ではイベントや発掘ボランティアなどを行い、引き続き梅之木遺跡の周知活用に努めてゆきます。

= イベントの報告 =

遺跡で燻製&竹ご飯作り！

12月10日(土)、梅の木遺跡では発掘ボランティアさんの企画&主催による縄文体験イベントが行われました。今回はなんと鹿肉と鮭の燻製と、竹の筒で炊いたご飯を作りました。薫製機はボランティアさんのお手製です。竹筒ご飯は今回が初めての挑戦！割った竹の中にお米と水を入れ、焚き火で炊いてみました。「上手に炊けるかな？」心配で何度も竹筒をのぞく人もいました。幸いご飯も燻製も大成功！また参加者の人たちは、今年度自分たちで掘った遺跡の説明を受けながら遺跡を散策。自分たちが掘った場所の年代や、出てきた土器の説明を受け、ますます縄文時代への興味が高まったようでした。

「え～これが鹿肉?!」鹿肉を食べるのは初めての方がほとんどでしたが、大好評でした。

これが燻製機！下段には鹿肉、上段には鮭の切り身が並べてあります。燻すのに使ったのは桜のチップ。



= イベントのお知らせ =

ちゃきちゃき子どもクラブ (かやぶん子どもクラブ)

対象：北杜市内の小学生

参加費：1回500円

1月の予定 (※時間は午後5時～7時です)

13日(金)「猿ぼこ」作りに挑戦だ！

20日(金)お神楽教室

24日(火)茶道であそぼ！

16日(金)お神楽教室

31日(火)オリジナルメンコを作ろう

※ボランティアさん募集

青少年の育成に熱意のある方を募集しています。

子ども神楽教室が始まりました！

今年も子ども神楽の練習が始まりました。子ども達は、今年はそれぞれの地区の神楽を習っています。去年とは少し違う、いろいろな動作にちょっととまどい気味？来年春の発表に向けて頑張る子ども達を、ぜひ応援してあげてください。

= 会員募集 =

～茅ヶ岳歴史文化研究所の活動に
あなたの力をかしてください～

こんなことをやってみたい！

- 歴史や文化財の研究を通じて知識を深めたい
 - 活動を通じて文化財保護や活用に役立ちたい
 - イベントを通じてさまざまな人と交流したい
- 茅ヶ岳歴史文化研究所では、私たちと一緒に活動して下さる方、ご賛同いただける方を募集しています。

入会金 1,000円

年会費 5,000円

= ご寄付 =

資料館日直の会員様からそれぞれご寄付をいただきました。ありがとうございました。
合計9,000円 (11月16日～12月15日分)

= 編集後記 =

日に日に寒さが強まり、ついに初雪も降った明野町。でもかやぶんに来る子ども達はいつもと変わらず元気、元気！やはり子どもは風の子、なのでしょうか。

かやぶんかわら版も今年度の発行は最後となりました。皆様よいお年をお過ごし下さい。

※かわら版は15日発行ですが、今月号は梅の木遺跡の見学会を載せるために17日に発行しました。

かやぶんかわら版 第9号

平成17年12月17日発行

特定非営利活動法人 茅ヶ岳歴史文化研究所
〒407-0204 北杜市明野町上手8310
明野歴史民俗資料館内

TEL/FAX 0551-25-2019

ホームページ <http://www.kaya-net.jp>